

「梅は咲いたか桜はまだかいな」という唄がありますが、次第に暖かくなり、桜の便りも聞こえる昨今です。3月は年度末で、種々、締切のものもあります。遺漏なきよう準備、見直しをしておきましょう。心おきなく花見をしたいですね。

■明和町と『災害時における聴覚障がい者支援に関する協定』を締結！

2月7日、三重県（三重県聴覚障害者支援センター）は、明和町と『災害時における避難行動要支援者（聴覚障がい者）の支援に関する協定』を締結しました。

協定締結式は、三重県庁3階（プレゼンテーションルーム）で行われ、三重県鈴木知事、明和町中井町長、当センター長等が出席しました。

鈴木知事は、「東日本大震災では、聞こえない人に津波がくることが伝わらなかった、熊本地震では避難所でコミュニケーションのかべにより孤立してしまった例がある」ことを引き合いに出され、そして三重県でも南海トラフ地震を想定し、これからも各市町と協定を結び支援を行っていきたくと挨拶されました。



写真提供：三重県障がい福祉課
右：三重県 鈴木知事
左：明和町 中井町長

●協定の内容

- ・明和町は、あらかじめ、三重県聴覚障害者支援センターへの情報提供に同意した避難行動要支援者（聴覚の部位に障がいを有する者）の情報（名簿の写し）を三重県聴覚障害者支援センターに提供。
- ・地震、風水害やその他の災害が発生した場合、三重県聴覚障害者支援センターは、聴覚障がい者災害支援サポーターとともに、同名簿により聴覚障がい者の安否確認及び避難所支援等を実施。

平成25年4月に、本協定と同趣旨の協定を、全国で初めて伊勢市と締結してから、現在、三重県（当センター）との協定市町は9市町になりました。

今後も、災害時の聴覚障害者への支援をスムーズに行えるよう、協定締結市町の増加に取り組んでいきます！

■毎年9月23日は「手話言語の国際デー」～国連で決議～

突然のニュースが飛びこんできました。

国連が昨年12月19日の第72回総会において、9月23日を「手話言語の国際デー（International Day of Sign Languages）」と宣言する決議を採択しました。

決議文では、9月23日を「手話言語の国際デー」と定め、手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう、国連加盟国が社会全体で手話言語についての意識を高めるための手段を講じることを促進するとしています。

これから9月23日は、全国各地で手話イベントが行われるかな？

あっ、3月3日は「耳の日」ですが、6月6日は何の日かご存じでしょうか？実は、「補聴器の日」なんです。日本補聴器販売店協会と日本補聴器工業会が毎年6月6日を補聴器の日と定めたそうです。



三重県聴覚障害者支援センター

三重 聴覚



〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目131 三重県社会福祉会館5階 FAX (059) 223-3301 / TEL (059) 223-3302

http://www.deaf-mie-center.com/ e-mail: deaf.mie-center@vivid.ocn.ne.jp

□利用時間 午前8時30分～午後5時 □休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

字幕映像ライブラリー NEWS

暖かい日が続いていますね。草木もちょっと芽吹いてきました。ようやく、春が来ているのでしょうか。

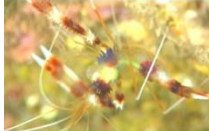
さて、春休みに向けて、お子さんにぜひ観ていただきたい作品を紹介します！あっ、お子さんだけでなく、大人も楽しめますよ～

なお、「借りたいけど、なかなかセンターに行くヒマがない～」とお嘆きのアナタ、大丈夫です。郵送で貸出や返却ができます。詳しくは当センターホームページで！



■字幕映像ライブラリー 今回のイチオシ作品 はこれです！ 『鳥羽水族館 もっと水の惑星(ほし)紀行 シリーズ』

鳥羽水族館・(株)ZTV伊勢放送局 制作番組



【2017年制作】
水の中の姫たち

鳥羽水族館

水の惑星(ほし)紀行

三重県聴覚障害者支援センター

鳥羽水族館・(株)ZTV伊勢放送局 制作番組



【2017年制作】
生きものたちの健康管理

鳥羽水族館

水の惑星(ほし)紀行

三重県聴覚障害者支援センター

鳥羽水族館・(株)ZTV伊勢放送局 制作番組



【2017年制作】
おかしな!お菓子な生きものたち

鳥羽水族館

水の惑星(ほし)紀行

三重県聴覚障害者支援センター

左上:『水の中の姫たち』

右上:『生きものたちの健康管理』

左下:『おかしな!お菓子な生きものたち』

鳥羽水族館・(株)ZTV伊勢放送局 制作番組の『鳥羽水族館 もっと水の惑星(ほし)紀行シリーズ』への字幕付与も、放送局のご厚意で番組の提供を受けながら、毎月行っています。今回、特に観てほしいのはこの3つ！

●『水の中の姫たち』

3月といえば女の子のお祝い、桃の節句、おひなさまですね。今回はそんな発想から水族館の中の姫(ひめ)をご紹介します。

●『生きものたちの健康管理』

私たち人間は、健康でいられるように健康診断を受けたり、病気になれば病院に行きますよね。では、水族館にいる生きものたちはどうしているのでしょうか？

●『おかしな!お菓子な生きものたち』

2017年5月に伊勢市で開催された「全国菓子大博覧会」。今回はそのお菓子にちなんだ生きものたちの紹介です。

■センター主催：心のバリアフリー教室及び交流事業(盲ろう者の啓発)

盲ろう者は家庭や職場でどんなことに困っているのでしょうか？悩んでいるのでしょうか？また、盲ろう者が知ってほしいこと、理解してほしいことは何でしょうか？

みんなで話を聞いて交流してみませんか？

内 容 : ・盲ろう者の日常生活とニーズについてのミニ講演

協力(三重盲ろう者きらりの会)

・基本の歩き方、介助の方法を学ぼう

講師(歩行訓練士 戸松伯子さん)

日 時 : 2018年3月18日(日) 13:00~15:30

会 場 : 三重県聴覚障害者支援センター(津市桜橋2丁目131)

対象者 : 盲ろう者と県民

募集定員 : 20名

参加料 : 無料

申込方法 : 当センターホームページの左上からお申し込みください